

きのくに信用金庫の環境への取組みについて

【環境への取組み】

地球温暖化対策への一環として毎年期間を設定し、クールビズ・ウォームビズを実施しています。本取り組みは空調温度の調整により節電に寄与しています。また、電力使用量やガソリン使用量・コピー用紙使用量の削減に努めています。

本部及び各営業店の照明は LED 化に切り替え、消費電力の削減に努めています。また、EV 自動車等の導入も計画的に進めています。



【きのくに社会貢献リユース活動】

毎年3月～5月に、使わなくなった制服を回収する箱を営業店ロビーに設置し、リユースする活動をお手伝いしています。また、読み終えた本を寄贈し、その売却代金を犯罪被害にあわれた方々への支援活動に役立てる活動にも回収する箱を営業店に並べて設置しています。



【地域の清掃活動】

「信用金庫の日」(6月15日)の全店一斉清掃活動。「海の豊かさを守ろう」をテーマに河川や海を中心に清掃活動をしています。さまざまな団体とも一緒に活動するなど少しずつ取組みの輪が広がるように努めています。



【森林保全活動・紀州材活用】

「企業の森」へ参入するために🌱 1月に協定を締結しました。また、ドングリの苗木を森に戻す株式会社ソマノベースの「戻り苗プロジェクト」にも参加。紀州材を育てる活動とともに店舗などで紀州材を積極的に活用することを進めていきます。

